

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2021年10月22日
法人名 K-forme株式会社
代表者職名前 代表取締役 影山 淳
担当者名 連絡先

1 協議事項

事業種別 児童発達支援・放課後等デイサービス
事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス ちあふる
開設(変更)予定日 2022年3月1日

協議の種類
計画の概要
本計画書に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
[] 新規事業所の開設 [] 共生型サービス
[] 事業の追加 [] 共生型サービス以外
[] 多機能型サービス
[] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 現在地
[] 定員の変更 [] 就労継続支援A型
[] 共同生活住居の追加
[] 上記以外
[] 大幅な事業内容の変更
[] 事業所の移転 [] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 建物の構造・設備の変更 [] 施設整備を伴う
[] 施設整備を伴わない

2 事業実施に係る動機

私自身、娘の子育てをする中で、当時の幼稚園や小学校では保護者として、積極的に行事に参加していました。様々な親御さんとコミュニケーションを取るうちに、子供たちそれぞれ成長の偏りや得意・不得意があり、特性によってはうまくコミュニケーションが取れずに、子供だけではなく親も孤立してしまう、ということがありました。そうしたことに悩んでいる時に、早くに療育を受けた児童の母親から話を聞くことができ、早期療育の重要性や親の拠り所や情報交換の場の必要性を感じ、親も子供も孤立させない環境を作り出したいと思い、障がい児通所支援の開設を決定しました。

3 提供サービス

種別 ① 児童発達支援 割合 30% 提供日
② 放課後等デイサービス 割合 70% [] [] [] [] [] [] [] []
③ 割合 % 月 火 水 木 金 土 日
理念 誰もが自分らしく輝ける場所になれるよう一人一人の心に寄り添う支援
目標 不得意を得意にすることではなく、自身の得意・不得意を知り、得意を伸ばす。
過ごしやすい環境を自分で選べるように、ゆくゆくは作り出せるように、しっかりと定期的な発達検査を行う。
同種のサービス 実施なし

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地 所在地 広島県福山市明神町2丁目6番38号 用途区域 準工業地域
所有者 抵当権 [] あり
建物 名称 タッパーウェアびんごホームパーティズ
所有者 抵当権 [] あり
用途 事務所・作業場・倉庫 構造 鉄骨造
階層 スレート葺 地上 2階 地下 階 建築年 1978 年
建築面積 1階181.49㎡ 2階170.68㎡ ㎡ 延面積 352.17 ㎡
事業の概要 ① 種別 児童発達支援
② 種別 放課後等デイサービス
③ 種別
申請種別 [] 新築 [] 増築 [] 用途変更 [] 移転 [] その他
内容 内装工事

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地
割合 掛取引 回収・支払の条件 意見
日 日回収
日 日回収
日 日回収

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 平均月給 意見
管理者 [] 常 [] 非常勤 A 6 4 0 0 万円
サービス管理責任者 [] 常 [] 非常勤 A 6 4 2 6 万円
保育士 [] 常 [] 非常勤 B 2 9 2 4 万円
児童指導員 [] 常 [] 非常勤 C 3 2 2 4 万円
その他の従業員 [] 常 [] 非常勤 D 3 9 0 万円
月給計 7 4 万円
人件費 末日 15日支払 ボーナス 6月 1 2月

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
銀行 内装工事費、運転資金確保の為 1 5 0 0 万円 2 8 0 万円
金融機関から融資の内諾は得られているか。

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
物件取得 4 2 万円 補助金 0 万円
建物 5 0 0 万円 自己資金 5 0 0 万円
設備 3 0 万円 借入金 1 5 0 0 万円
設備資金 車両 1 5 0 万円
その他 4 6 0 万円
運転資金 8 1 8 万円
合計 2 0 0 0 万円 合計 2 0 0 0 万円
設備資金「その他」の460万円は何か。

9 事業の見通し

1月目 2月目 3月目 1年後 意見
利用者見込 A 3 人 5 人 6 人 1 0 人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 1 8 万円 1 8 万円 1 8 万円 2 6 万円
収入 給付費 ※2 5 5 万円 2 0 0 万円
収入計 ① 5 5 万円 2 0 0 万円
支出 人件費 7 4 万円 7 4 万円 7 4 万円 1 2 9 万円
旅費・交通費 万円 万円 万円 万円
賃借料 6 万円 6 万円 6 万円 6 万円
通信費 1 万円 1 万円 1 万円 1 万円
諸経費 ※4 3 1 万円 3 1 万円 3 1 万円 4 2 万円
支払元金利息 3 万円 3 万円 3 万円 2 3 万円
支出計 ② 1 1 6 万円 1 1 6 万円 1 1 6 万円 2 0 1 万円
収支 ①-② - 1 1 6 万円 - 1 1 6 万円 - 6 1 万円 - 1 万円
生産活動 収入 B 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
売上高 ※3 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
支出 C 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
利用者賃金 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
必要経費 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
最賃確保状況 (A型) ((B-C)/25)/8/A 0 円 0 円 0 円 0 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
児童発達支援利用者 1名/日 885単位×16日=141,600円
放デイ利用者 平日 2名/日 604単位×16日=193,280円 + 休日 3名/日 721単位×7日=151,410円 ⇒小計344,690円
送迎加算 108単位(7割稼働)=40,068円 児発 処遇改善5.90%=8,354 児発 処遇改善6.10%=21,026 ⇒計555,738円⇒555,738÷3=185,246円

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地
1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件
万円 [] あり [] なし

※4 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額
円 × H × 日 × 人 = 万円
円 × H × 日 × 人 = 万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

様式第2号-1

受理 10月22日
関係者への意見聴取
[]
[]
[]
[]
[]
回答 1月7日

10 付近図

小学校区 **深津** 人口 **7,630** 人 事業所数 **5** 事業所 利用定員 **48** 人

① 放課後等デイサービスにじいろ
 ② 放課後等デイサービス・ウオレ
 ③ 放課後等デイサービス にじいろsmile
 ④ チャイルドアカデミーMIRAIMA
 ⑤ ライフ 王子

凡例
 ○ … 事業所
 × … 同種の事業所
 △ … 一次避難先
 □ … 二次避難先

付近図掲載せず

意見

11 平面図

※平面図のデータを貼付

意見

12 事業計画

児童福祉法に規定される障がい児通所支援の児童発達支援及び放課後等デイサービスを、下記業務を通じて適切に実施する。
 (1) サービスの提供
 (2) 個別支援計画の作成
 (3) 利用者負担額等の請求・受領事務
 (4) 障がい児通所給付費請求・受領業務
 (5) 利用者からの相談・苦情処理に関する業務
 (6) 事業統計の作成 等

定員: 10名
 営業日: 月曜 火曜～金曜(祝日・長期休暇休み) 放デイ火曜～土曜(祝日休み)
 対象年齢: 月曜 6歳までの未就学児 放デイ6歳から18歳まで
 サービス提供時間: 児童発達支援: 平日10:00～13:00 放課後等デイサービス: 平日14:30～17:30 学校休日10:00～16:00
 協力医療機関: いけだ小児科様(院長:池田紀和子様) 住所: 広島県福山市南蔵王町3丁目7-42 TEL:084-973-1500

意見

13 利用者処遇

意見
 ・児童発達支援と放課後等デイサービスの利用者処遇について、分けて記載すること。
 ・脳機能発達支援ツール「脳バランサーキッズ」の使用にあたっては、専門性があり、内容を熟知した職員を配置すること。事業所としての目的を示し、保護者への説明内容を示すこと。また、保健士のサポート内容、研修内容の具体を示すこと。

14 防災計画

1 事業所の立地条件
 ・土砂災害(0m～1.0m未満の浸水)
 ・津波(2m～3m未満の浸水)
 が想定されている。

2 災害時における組織体制
 (1) 命令、指揮系統
 ・管理責任者: ●● ●●●(不在時の代行者: ●● ●●●)
 ・情報収集、連絡担当班長: ●● ●●●(不在時の代行者: ●● ●●●)
 ・救護、安全対策班長: ●● ●●●●●(不在時の代行者: ●● ●●●) 避難計画

3 避難場所
 災害の種類: 土砂・洪水・津波・地震
 避難場所: 深津小学校(福山市東深津町二丁目5-1)
 所要時間: 徒歩17分
 距離(道のり): 1.3Km

防災マニュアルを作成し、年に一度防災訓練を行う。

意見

15 一日の流れ

平日				共有、ミーティングなど 児童自宅へ送迎 個別療育(児童発達支援) 児童自宅へ送迎 児童学校へ送迎 個別療育・集団療育・創作活動など(放デイ) 児童自宅へ送迎
09時	00分	～	09時 30分	
09時	30分	～	10時 00分	
10時	00分	～	13時 00分	
13時	00分	～	13時 30分	
14時	00分	～	14時 30分	
14時	30分	～	17時 30分	
17時	30分	～	18時 00分	
土曜				共有、ミーティングなど 児童自宅へ送迎 個別療育(放デイ) 集団療育・創作活動など(放デイ) 児童自宅へ送迎
09時	00分	～	09時 30分	
09時	30分	～	10時 00分	
10時	00分	～	12時 00分	
12時	00分	～	16時 30分	

意見

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日 2022年1月17日
法人名 K-forme株式会社
代表者職名前 代表取締役 影山 淳
担当者名 連絡先

1 協議事項

事業種別 児童発達支援・放課後等デイサービス
事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス ちあふる
開設(変更)予定日 2022年3月1日

協議の種類
計画の概要
本計画書に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
[] 新規事業所の開設
[] 事業の追加
[] 共生型サービス
[] 共生型サービス以外
[] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 多機能型サービス
[] 賃借・自己所有
[] 現在地
[] 定員の変更
[] 就労継続支援A型
[] 共同生活住居の追加
[] 上記以外
[] 大幅な事業内容の変更
[] 事業所の移転
[] 新築予定
[] 賃借・自己所有
[] 建物の構造・設備の変更
[] 施設整備を伴う
[] 施設整備を伴わない

2 事業実施に係る動機

私自身、娘の子育てをする中で、当時の幼稚園や小学校では保護者として、積極的に行事に参加していました。様々な親御さんとコミュニケーションを取るうちに、子供たちそれぞれ成長の偏りや得意・不得意があり、特性によってはうまくコミュニケーションが取れず、子供だけではなく親も孤立してしまう、ということがありました。そうしたことに悩んでいる時に、早くに療育を受けた児童の母親から話を聞くことができ、早期療育の重要性や親の拠り所や情報交換の場の必要性を感じ、親も子供も孤立させない環境を作り出したいと思い、障がい児通所支援の開設を決めました。

3 提供サービス

種別 ① 児童発達支援 割合 30% 提供日
② 放課後等デイサービス 割合 70%
③
理念 誰もが自分らしく輝ける場所になれるよう一人一人の心に寄り添う支援
目標 不得意を得意にすることではなく、自身の得意・不得意を知り、得意を伸ばす。
過ごしやすい環境を自分で選べるように、ゆくゆくは作り出せるように、しっかりと定期的な発達検査を行う。
同種のサービス 実施なし

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地 所在地 広島県福山市明神町2丁目6番38号
所有者 抵当権 □ あり
建物 名称 タッパーウェアびんごホームパーティズ
所有者 抵当権 □ あり
用途 事務所・作業場・倉庫 構造 鉄骨造
階層 スレート葺 地上 2階 地下 階 建築年 1978 年
建築面積 1階181.49㎡ 2階170.68㎡ ㎡ 延面積 352.17 ㎡
事業の概要 ① 種別 児童発達支援
② 種別 放課後等デイサービス
③ 種別
申請種別 [] 新築 [] 増築 [] 用途変更 [] 移転 [] その他

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地 割合 掛取引 回収・支払の条件 主な修正点

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 [] 常 [] 非常勤
サービス管理責任者 [] 常 [] 非常勤
保育士 [] 常 [] 非常勤
児童指導員 [] 常 [] 非常勤
指導員 [] 常 [] 非常勤
月給計 80万円
人件費 末日 15日支払 ボーナス 6月 12月

様式第2号-2

受付印
2022年1月19日
(受付印省略)

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
銀行 内装工事費、運転資金確保の為 1500万円 280万円
金融機関から融資の内諾は得られています。

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
設備資金 物件取得 42万円 補助金 0万円
建物 500万円 自己資金 500万円
設備 30万円 借入金 1500万円
車両 150万円
その他 460万円
運転資金 818万円
合計 2000万円 合計 2000万円

9 事業の見通し

1月目 2月目 3月目 1年後 主な修正点
利用者見込 A 3人 5人 6人 10人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 18万円 18万円 18万円 26万円
収入 給付費 ※2 55万円 55万円 55万円 200万円
収入計 ① 55万円 55万円 55万円 200万円
支出 人件費 80万円 80万円 80万円 135万円
旅費・交通費 万円 万円 万円 万円
賃借料 6万円 6万円 6万円 6万円
通信費 1万円 1万円 1万円 1万円
諸経費 ※4 31万円 31万円 31万円 42万円
支払元金利息 3万円 3万円 3万円 23万円
支出計 ② 122万円 122万円 122万円 207万円
収支 ①-② -122万円 -122万円 -67万円 -7万円
生産活動 収入 B 0万円 0万円 0万円 0万円
売上高 ※3 0万円 0万円 0万円 0万円
支出 C 利用者賃金 0万円 0万円 0万円 0万円
必要経費 0万円 0万円 0万円 0万円
最賃確保状況(A型) 0円 0円 0円 0円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
児童発達支援利用者 1名/日 885単位×16日=141,600円
放デイ利用者 平日 2名/日 604単位×16日=193,280円 + 休日 3名/日 721単位×7日=151,410円 ⇒小計344,690円
送迎加算 108単位(7割稼働)=40,068円 児発 処遇改善5.90%=8,354円 児発 処遇改善6.10%=21,026円 ⇒計555,738円=555,738円

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地 1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

10 付近図

小学校区 深津 人口 7,630 人 事業所数 5 事業所 利用定員 48 人	主な修正点 ① 放課後等デイサービスにじいろ ② 放課後等デイサービス・クオレ ③ 放課後等デイサービス にじいろsmile ④ チャイルドアカデミーMIRAIMA ⑤ ライフ 王子
付近図掲載せず	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先

11 平面図

※平面図のデータを貼付 	主な修正点
-----------------	--------------

12 事業計画

児童福祉法に規定される障がい児通所支援の児童発達支援及び放課後等デイサービスを、下記業務を通じて適切に実施する。 (1) サービスの提供 (2) 個別支援計画の作成 (3) 利用者負担額等の請求・受領事務 (4) 障がい児通所給付費請求・受領業務 (5) 利用者からの相談・苦情処理に関する業務 (6) 事業統計の作成 等 定員:10名 営業日: 児発 火曜～金曜(祝日・長期休暇休み) 放デイ火曜～土曜(祝日休み) 対象年齢: 児発 6歳までの未就学児 放デイ6歳から18歳まで サービス提供時間: 児童発達支援: 平日10:00～13:00 放課後等デイサービス: 平日14:30～17:30 学校休日10:00～16:00 協力医療機関: いけだ小児科様(院長:池田紀和子様) 住所: 広島県福山市南蔵王町3丁目7-42 TEL:084-973-1500	主な修正点
--	--------------

13 利用者処遇

【児童発達】 ・WISC-IVとの相関のある、デジタル認知テスト『脳/バランスキッズ』ゲーム感覚で楽しめるトレーニングとアセスメント。適切な個別支援計画の作成の補助ができます。弱点を探すためではなく、得意な分野を1つでも多く見つけるためにも活用していきます。 ・ソーシャルスキルトレーニング ソーシャルスキル(社会技能)とは『人が社会で生きていく上で必要な技能』です。負担になりにくい遊びや運動を通して、集団生活における表現の仕方などの社会性を自然に育みます。 ※詳細については別添参考 【放課後等デイサービス】 ・WISC-IVとの相関のある、デジタル認知テスト『脳/バランスキッズ』ゲーム感覚で楽しめるトレーニングとアセスメント。適切な個別支援計画の作成の補助ができます。弱点を探すためではなく、得意な分野を1つでも多く見つけるためにも活用していきます。 ・ソーシャルスキルトレーニング ソーシャルスキル(社会技能)とは『人が社会で生きていく上で必要な技能』です。負担になりにくい遊びや運動を通して、集団生活における表現の仕方などの社会性を自然に育みます。 ※詳細については別添参考 ・保護者とは常に連絡をとり、家庭の様子、学校でのトラブルなどの共有を行います。 関係機関と連携し半年に一度以上のアセスメントを行う	主な修正点 ・児童発達支援と放課後等デイサービスの利用者処遇について、分けて記載しました。 ・脳機能発達支援ツール「脳/バランスキッズ」の使用にあたっては、専門性があり、内容を熟知した職員を配置します。 ・事業所としての目的は、一人ひとりの発達状況の把握、支援の充実を図るため等です。保護者への説明内容、(株)健生のサポート内容、研修内容について添付します。(HP掲載省略)
--	---

14 防災計画

1 事業所の立地条件 ・土砂災害(0m～1.0m未満の浸水) ・津波(2m～3m未満の浸水) が想定されている。 2 災害時における組織体制 (1) 命令、指揮系統 ・管理責任者: ●●●●●●(不在時の代行者: ●●●●●●) ・情報収集、連絡担当班長: ●●●●●●(不在時の代行者: ●●●●●●) ・救護、安全対策班長: ●●●●●●(不在時の代行者: ●●●●●●) 避難計画 3 避難場所 災害の種類: 土砂・洪水・津波・地震 避難場所: 深津小学校(福山市東深津町二丁目5-1) 所要時間: 徒歩17分 距離(道のり): 1.3Km 防災マニュアルを作成し、年に一度防災訓練を行う。	主な修正点
---	--------------

15 一日の流れ

平日 <table border="1"> <tr><td>09時</td><td>00分</td><td>～</td><td>09時</td><td>30分</td><td>共有、ミーティングなど</td></tr> <tr><td>09時</td><td>30分</td><td>～</td><td>10時</td><td>00分</td><td>児童自宅へ送迎</td></tr> <tr><td>10時</td><td>00分</td><td>～</td><td>13時</td><td>00分</td><td>個別療育(児童発達支援)</td></tr> <tr><td>13時</td><td>00分</td><td>～</td><td>13時</td><td>30分</td><td>児童自宅へ送迎</td></tr> <tr><td>14時</td><td>00分</td><td>～</td><td>14時</td><td>30分</td><td>児童学校へ送迎</td></tr> <tr><td>14時</td><td>30分</td><td>～</td><td>17時</td><td>30分</td><td>個別療育・集団療育・創作活動など(放デイ)</td></tr> <tr><td>17時</td><td>30分</td><td>～</td><td>18時</td><td>00分</td><td>児童自宅へ送迎</td></tr> </table> 土曜 <table border="1"> <tr><td>09時</td><td>00分</td><td>～</td><td>09時</td><td>30分</td><td>共有、ミーティングなど</td></tr> <tr><td>09時</td><td>30分</td><td>～</td><td>10時</td><td>00分</td><td>児童自宅へ送迎</td></tr> <tr><td>10時</td><td>00分</td><td>～</td><td>12時</td><td>00分</td><td>個別療育(放デイ)</td></tr> <tr><td>12時</td><td>00分</td><td>～</td><td>16時</td><td>00分</td><td>集団療育・創作活動など(放デイ)</td></tr> <tr><td>16時</td><td>00分</td><td>～</td><td>16時</td><td>30分</td><td>児童自宅へ送迎</td></tr> </table>	09時	00分	～	09時	30分	共有、ミーティングなど	09時	30分	～	10時	00分	児童自宅へ送迎	10時	00分	～	13時	00分	個別療育(児童発達支援)	13時	00分	～	13時	30分	児童自宅へ送迎	14時	00分	～	14時	30分	児童学校へ送迎	14時	30分	～	17時	30分	個別療育・集団療育・創作活動など(放デイ)	17時	30分	～	18時	00分	児童自宅へ送迎	09時	00分	～	09時	30分	共有、ミーティングなど	09時	30分	～	10時	00分	児童自宅へ送迎	10時	00分	～	12時	00分	個別療育(放デイ)	12時	00分	～	16時	00分	集団療育・創作活動など(放デイ)	16時	00分	～	16時	30分	児童自宅へ送迎	主な修正点
09時	00分	～	09時	30分	共有、ミーティングなど																																																																				
09時	30分	～	10時	00分	児童自宅へ送迎																																																																				
10時	00分	～	13時	00分	個別療育(児童発達支援)																																																																				
13時	00分	～	13時	30分	児童自宅へ送迎																																																																				
14時	00分	～	14時	30分	児童学校へ送迎																																																																				
14時	30分	～	17時	30分	個別療育・集団療育・創作活動など(放デイ)																																																																				
17時	30分	～	18時	00分	児童自宅へ送迎																																																																				
09時	00分	～	09時	30分	共有、ミーティングなど																																																																				
09時	30分	～	10時	00分	児童自宅へ送迎																																																																				
10時	00分	～	12時	00分	個別療育(放デイ)																																																																				
12時	00分	～	16時	00分	集団療育・創作活動など(放デイ)																																																																				
16時	00分	～	16時	30分	児童自宅へ送迎																																																																				